



## 1月 行事予定

- 12/29 (木) ~1/3日 (火) 休園
- 9日 (月・祝日) 成人の日
- 11日 (水) もちつき
- 13日 (金) 誕生会
- 18日 (水) おはなし会
- 26日 (木) 避難訓練
- 31日 (月) 1月利用料等引落し日

※コロナウイルス感染症の拡大により、行事が中止になる場合もあります。ご了承ください。

## 2月 行事予定

- 2日 (木) 園公開
- 3日 (金) 誕生会
- 11日 (木・祝日) 建国記念の日
- 15日 (水) おはなし会
- 16日 (木) 避難訓練
- 18日 (土) 廃品回収
- 23日 (木・祝日) 天皇誕生日
- 27日 (月) 新入園児説明会
- 28日 (火) 2月利用料等引落し日

# さくらんぼ通信



さくらんぼ保育園 園だより No.264

令和4年1月4日(水)発行  
 さくらんぼ保育園 園だより  
 桜が丘東2-2-809  
 Tel 995-9071  
 Fax 995-9072

### 『こどもたちの力』

2023年が始まりました。今年度もあと3ヶ月。一つ大きなクラスへの進級、卒園も近づいてきます。1日1日を大切にしながら、こどもたちの成長をそばで見守っていきたいと思います。本年もよろしくお願い致します。

先月行われた発表会。たくさんのアンケート回答をありがとうございました。大勢の人の前で舞台上に立つだけでも凄いことです。その中で友だちや保育者と一緒に楽しんだり劇をしたりするこどもたちの姿に持っている力の大きさを感じ、毎回驚かされます。私たちは発表会を一つの大きな行事と捉えるのではなく、日常の保育の一部として考えており、保護者の皆様にも日頃に近い姿を見ていただきたいという思いがあります。今年度であのような形での発表会は最後となります。来年度以降どのように開催していくのかを、こどもの成長過程を踏まえながら職員一同考えていきたいと思っています。

発表会前に配信をしたYouTubeはご覧いただけでしょうか。近年、保護者の皆様に見ていただく機会が少なくなっている日頃の姿、友だちや保育者との関わり等が伝わっていただければ嬉しいです。コロナウイルス感染症の収まりが見えない中ではありますが、感染拡大予防に務めながら、保護者の皆様とこどもの成長を共有する機会を増やしていけたらと思います。

影山美穂

## 12月の行事報告『発表会』

12月10日(土)、発表会を行いました。各クラス、友だちや保育者と一緒に楽しんでいる姿を通して、こどもたちの成長を感じていただけていたら嬉しいです。温かい拍手をありがとうございました。



## さくらんぼ保育園をのぞいてみよう

### 『画用紙の切れ端どうする?』

画用紙や折り紙などさくらんぼ保育園には、保育に使用する材料がたくさんあります。ただ、たくさんあるからといって使い放題ではありません。

製作やあそびで使った画用紙の切れ端しや残りが“まだ使えるな”と感じたら次の人が使いやすいように、形を整えて保存したり、クラフトパンチで型抜きをして他の製作に使えるようにしたりしています。あそびの中で画用紙を使う機会の多いそら組のこどもたちとは一緒に考え、「まだ使える!」と自分たちで切りぬいたりもしています。その中で、ものを大切にすることが少しずつ身につけているように思います。



## つばやき・エピソード ゆき組



寒くなってきたある日のこと…  
 トイレに行くとAさんが一言。

Aさん:「せんせい、寒いから電気つけて!」

電気がつくと明るくなり気持ちも温かくなりますもんね。



# そらぐみ



# はなぐみ



# ゆきぐみ



一人ひとりの思いが強く、時にはぶつかることも多いこどもたちですが、その思いが集まったときには大きな力になり、パワーを発揮するのがそら組のクラス自慢です。部屋には、作ったカプラの作品を残しておくスペースがありますが残しておいてもカプラはちょっとした衝撃で壊れてしまうもの。作った人だけが片づけるのではなく「みんなで片付けたら早いよ」と一人ひとりの力を集め片づけの力に変え、あっという間にきれいになったのでした。ただの片づけでなく“誰が一番多く持てるか”の勝負と称し片付けも楽しんでいきます。

食べっぷりが見ていて、とても気持ちがいいです。保育者が介助したり、自分でスプーンや手づかみで食べ進めたりと、毎日のように「おかわり」と元気な声が聞こえてきます。

こどもたちのその日の体調や気分も汲みとりながら、温かい食事の時間を大切にしていきます。

ゆき組のクラス自慢は“まねっこ名人”です。保育者のしていることに興味をもって同じようにしたかったり保育者の声かけの口調で友だちに「～だよ」と声をかけたりしています。保育者が一度言ったことや歌った手あそびもよく覚えており、こどもたちなりによく聞いてくれているんだなと感心します。

## 保育目標

一人ひとりのこどもを見つめ、集団生活を通して

○友だちを大切に、共に育ち合う子

○生き生きとした元気な子

○自分で考え行動する子

を育てる

生き生きとした元気な子とは、どんな子でしょうか。年齢によってクラスの雰囲気は違い、それがまた面白いです。そんな各クラスの特徴を基にクラス自慢を各担任がします。

## 今月のテーマ

## 私たちのクラス自慢

# ほしぐみ



ほし組のこどもたちはいろいろなあそびをできるまで諦めずに何度も挑戦します。最近では朝の時間に『あんたがたどこさ』のうたに合わせてお手玉を交換しています。初めはタイミングが難しかったけれど、毎朝しているうちに上達してきました。

# つきぐみ



つき組は友だちが何かできるようになった時、こども同士で「すごいね」「やったじゃん」と友だちを褒める姿が増えてきました。褒められた友だちもとても嬉しそう。自分が言われて嬉しい言葉を相手にも伝えられることは素敵ですね。

# にじぐみ



おもちゃを使った後は、自分たちで片づけをしようとしています。元あった場所にきれいに並べたり、ハンカチもきれいにたたもうとしたりしています。落ちていないか机の下まで確認し、にじ組の部屋はいつもピカピカです。